

世界史正誤判定プリント②

以下の文章の正誤を判定し、正しければ○を、誤っていれば×を番号に付けなさい。

*×の場合、正しいものに直せるとより力が付きます。

ローマ

~~60~~ 前4世紀のローマは、エトルリア人の王を戴いていた。前6cには共和政に移行している。

61 おもに大土地所有者である貴族は、パトリキと呼ばれていた。

62 十二表法は、慣習法を成文化したローマ最古の法である。

~~63~~ リキニウス=セクステイウス法により、平民会の決議が国法とされた。

~~64~~ ローマは、エジプトからシチリアを奪って属州とした。

~~65~~ カルタゴは、ローマの将軍ハンニバルによって滅ぼされた。

~~66~~ ポエニ戦争後、重装歩兵として従軍した農民層は経済的に豊かになった。無産市民化が起きた。

~~67~~ グラックス兄弟は、大地主の土地所有を奨励する政策をとった。反発を招いて殺された。

68 同盟市戦争では、ローマの同盟市がローマ市民権を要求して結束し、ローマに対して反乱を起こした。

69 前1世紀のイタリアで起こった奴隷の大反乱を指導したのは、スパルタクスであった。

~~70~~ オクタヴィアヌス、アントニウス、クラッススの間で、第2回三頭政治が行われた。

~~71~~ カエサルは、アクティウムの海戦に勝ち、地中海世界を統一した。

72 ローマ帝政初期の約200年間は「ローマの平和」(パクス=ローマーナ)と呼ばれている。

73 トラヤヌス帝のとき、ローマ帝国領が最大となった。

74 3世紀初めに、ローマ帝国内の全自由民にローマ市民権が与えられた。

~~75~~ 奴隷制に基づくコロナトゥスが成立した。

~~76~~ テオドシウス帝は、専制君主政(ドミナートゥス)を始めた。

~~77~~ ディオクレティアヌスは、コンスタンティノープルをローマ帝国の首都として整備した。

78 イエスは、ローマに対する反逆者として処刑された。

~~79~~ 古代ローマのカタコンベは、キリスト教徒の国教化とともに作り始められた。

~~80~~ ミラノ勅令によって、ローマ帝国はキリスト教を国教化した。

81 ニケーア公会議で、アタナシウス派が正統とされた。

82 ローマ法は、本来ローマ市民に適用されていたが、しだいにその対象を拡大していった。

~~83~~ アウグストゥスの時代を代表する詩人ホラティウスは、ホメロスの叙事詩を範として『アエネイス』を書いた。

84 リウィウスは『ローマ建国史』を著した。

~~85~~ タキトゥスは『ガリア戦記』を著した。

~~86~~ プトレマイオス朝は地動説を体系化した。

~~87~~ 五賢帝の一人マルクス=アウレリウス=アントニヌスの著した『自省録』には、キリスト教の倫理観が色濃く現れている。

88 アウグスティヌスは、『神の国』を著した。

古代インド

89 モエンジョ=ダールは、ガンジス川流域に栄えた都市文明の遺跡である。

90 インダス文字は、20世紀に解読された。

91 インダス文明は、北方から侵入したアーリア人によって築かれた。

92 アーリア人は、ガンジス川流域に進出し、農耕を行った。

93 ヴァルナ制は、3つの身分からなる。

94 バラモン教は、『アヴェスター』を聖典とする宗教である。

95 仏教やジャイナ教は、祭祀階級であるバラモンに最大の支持者を見出した。

96 前2世紀に、チャンドラグプタがマウリヤ朝を開いた。

97 アショーカ王は仏教に帰依し、ダルマに基づく統治を目指した。

98 インドでは、マウリヤ朝時代に大乘仏教が広まった。

99 マウリヤ朝が衰えると、西北インドにサータヴァーハナ朝がおこった。

100 インドの仏教とイスラーム文化が融合して、ガンダーラ美術が生まれた。

101 グプタ朝は、チャンドラグプタ2世の時代に最盛期を迎えた。

102 グプタ朝時代に、『シャクンタラー』が書かれた。

イヌ、神・人・聖霊 (三位一体説)

『D-2法大全』 by トリボ=アヌ 万民法に由来

ジュリキツウス

カエサル 『ガリア戦記』 タキトゥス 『ゲルマニア』 初期ゲルマニ社会のことがわかる史料

天動説

哲人皇帝とも呼ばれる

ストア派 センecaの創始

元々マニ教だったのが、改じてキリスト教徒になる (by 『告白』)

ここから

9/27(日)の補習ゼミあり

アクティウムの海戦 前31 D-2帝国成立 前27

D-2皇帝は 5人ほどの人物の 業績を100%ほどとめて いる!

D-2史記整理も 活用して可也

タキト=マソホマニP領有 どの命令か?

212年カラカラ帝のアントニヌス再考

レピドゥス

制政する

スキピオ

カシタゴ

ホルテンシウス法

公認

カタコンベ(地下礼拝所)は、迫害時代には 追善せよという時期に 多く作られた